

定期情報開示

項目	内容																						
(1) 発行者の情報																							
イ) 発行者の名称、所在地及び登録番号	発行者の名称: 株式会社HashPalette 所在地 : 東京都港区芝浦1-1-1 会社法人等番号: 0104-01-151474																						
ロ) 発行者の沿革	<p>当社は、漫画を中心とした電子書籍分野において日本でリードし東京証券取引所に上場している株式会社Link-U と、ブロックチェーン関連分野で豊富な実績を有する株式会社HashPortの2社によるジョイントベンチャーとして、2020年3月2日に設立されました。</p> <p>2022年1月株式会社HashPortによる完全子会社化を経て、今日に至ります。</p> <p>設立以降の経緯は以下のとおりであります。</p> <table border="1" data-bbox="662 891 1442 1850"> <thead> <tr> <th data-bbox="662 891 836 960">年 月</th> <th data-bbox="836 891 1442 960">事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="662 960 836 1070">2020年3月</td> <td data-bbox="836 960 1442 1070">東京都港区南青山において株式会社Hashpaletteを設立</td> </tr> <tr> <td data-bbox="662 1070 836 1180">2021年3月</td> <td data-bbox="836 1070 1442 1180">パレットのコンソーシアムブロックチェーンのテストネットをローンチ</td> </tr> <tr> <td data-bbox="662 1180 836 1249">2021年7月</td> <td data-bbox="836 1180 1442 1249">日本初IEOによる資金調達を実施(PLT)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="662 1249 836 1359">2021年8月</td> <td data-bbox="836 1249 1442 1359">パレットのコンソーシアムブロックチェーンのメインネットをローンチ</td> </tr> <tr> <td data-bbox="662 1359 836 1429">2021年9月</td> <td data-bbox="836 1359 1442 1429">PLTのステーキング機能の追加</td> </tr> <tr> <td data-bbox="662 1429 836 1538">2021年12月</td> <td data-bbox="836 1429 1442 1538">HashpaletteからHashPaletteへと社名変更を行い、本社を港区芝へ移転</td> </tr> <tr> <td data-bbox="662 1538 836 1648">2022年1月</td> <td data-bbox="836 1538 1442 1648">株式会社HashPortが株式会社Link-Uの保有するHashPalette株式の全てを取得し、完全子会社化</td> </tr> <tr> <td data-bbox="662 1648 836 1718">2023年6月</td> <td data-bbox="836 1648 1442 1718">林孝之が代表取締役CEOに就任</td> </tr> <tr> <td data-bbox="662 1718 836 1787">2023年9月</td> <td data-bbox="836 1718 1442 1787">本社を港区芝浦へ移転</td> </tr> <tr> <td data-bbox="662 1787 836 1850">2024年2月</td> <td data-bbox="836 1787 1442 1850">国内5例目となるIEOによる資金調達を実施(ELF)</td> </tr> </tbody> </table>	年 月	事 項	2020年3月	東京都港区南青山において株式会社Hashpaletteを設立	2021年3月	パレットのコンソーシアムブロックチェーンのテストネットをローンチ	2021年7月	日本初IEOによる資金調達を実施(PLT)	2021年8月	パレットのコンソーシアムブロックチェーンのメインネットをローンチ	2021年9月	PLTのステーキング機能の追加	2021年12月	HashpaletteからHashPaletteへと社名変更を行い、本社を港区芝へ移転	2022年1月	株式会社HashPortが株式会社Link-Uの保有するHashPalette株式の全てを取得し、完全子会社化	2023年6月	林孝之が代表取締役CEOに就任	2023年9月	本社を港区芝浦へ移転	2024年2月	国内5例目となるIEOによる資金調達を実施(ELF)
年 月	事 項																						
2020年3月	東京都港区南青山において株式会社Hashpaletteを設立																						
2021年3月	パレットのコンソーシアムブロックチェーンのテストネットをローンチ																						
2021年7月	日本初IEOによる資金調達を実施(PLT)																						
2021年8月	パレットのコンソーシアムブロックチェーンのメインネットをローンチ																						
2021年9月	PLTのステーキング機能の追加																						
2021年12月	HashpaletteからHashPaletteへと社名変更を行い、本社を港区芝へ移転																						
2022年1月	株式会社HashPortが株式会社Link-Uの保有するHashPalette株式の全てを取得し、完全子会社化																						
2023年6月	林孝之が代表取締役CEOに就任																						
2023年9月	本社を港区芝浦へ移転																						
2024年2月	国内5例目となるIEOによる資金調達を実施(ELF)																						

<p>ハ)発行者及びその関係会社が営む主な事業の概要</p>	<p>主な事業概要は以下のとおりであります。</p> <p>①株式会社HashPalette(当社、発行者) NFT(Non-Fungible Token)を重点領域として、NFT流通に最適化されたブロックチェーンネットワーク「パレットチェーン」を開発。2021年7月には日本初のIEOによる資金調達を実施したPLT(パレットトークン)の発行・流通に加え、独自NFTマーケットプレイス「PLT Place」の運営、ブロックチェーンゲームのパブリッシング等、技術基盤からコンテンツ発信まで一貫したサポートを提供しています。</p> <p>②株式会社HashPort(関係会社) 同社は「すべての資産をデジタル化する」をミッションに、ブロックチェーンの社会応用を支えるソリューションプロバイダーとして事業を展開し、暗号資産交換業者を含む日本国内の企業に、新規暗号資産取扱関連サービスやコンサルティングサービスを提供しております。また、海外の有力なブロックチェーンプロジェクトの日本における成功を支援するアクセラレータープログラムを提供しており、多くのプロジェクトの日本展開に貢献しております。</p> <p>同社は、2023年11月より大阪・関西万博「EXPO 2025 デジタルウォレット」の提供を行っており、同ウォレットにおいて使用するブロックチェーンとして「パレットチェーン」を採用しております。</p>
--------------------------------	---

<p>二) 発行者の役員の氏名及び経歴</p>	<p>当社の役員経歴は以下のとおりであります。</p> <p>1 吉田 世博(取締役会長 兼 創業者) 2013年慶應義塾大学法学部卒後、2016年ボストンコンサルティンググループに入社。同社のデジタル事業開発部門であるBCG Digital Venturesにて、東京オフィス最年少のVenture Architect(投資・事業開発担当者)として日本及び中国でのプロジェクトに従事。2018年に株式会社HashPortを創業し、代表取締役に就任。国内暗号資産交換業者にコンサルティング・システムの提供を行う他、IOST、Enjin、Qtum、Tron、Tezos、Ontology、Neoなど多くのプロジェクトの日本展開も支援している。また、東京大学工学系研究科共同研究員、慶應義塾大学グローバルリサーチインスティテュート「暗号資産研究プロジェクト」共同研究メンバーを務めている。</p> <p>2 林 孝之(代表取締役CEO) 2004年に株式会社ワークスアプリケーションズ入社。2014年に同社会計シリーズプロダクト責任者に就任し、エンジニアやQA、コンサルタントを統括。2019年6月に株式会社ニューズピックス入社。PdMチームの立ち上げを経て、2020年8月に執行役員VPoEに就任し、プロダクトチームの組織作りや採用を推進。2022年4月に株式会社HashPaletteの取締役に就任。</p> <p>3 松原 裕樹(社外取締役) 楽天、サイバーエージェント及び電通での経験を経て、2013年8月に株式会社Link-Uを創業し、2014年12月に代表取締役社長に就任。「電子書籍」や「動画配信」の分野において実績と強みを持つ。サーバー開発・アプリケーション開発・運用をワンストップで行い、小学館との協業による漫画アプリ「マンガワン」やNHKとの共同開発による「ポケット語学」などを提供している。</p> <p>4 斎藤 創(非常勤監査役) 創・佐藤法律事務所代表弁護士。日本及びニューヨーク州にて弁護士資格。東京大学法学部、ニューヨーク大学ロースクール卒。西村あさひ法律事務所にて主として金融分野を取り扱った後、2015年に独立して現事務所を立ち上げ。Web3、FinTech、スタートアップ、ベンチャーファイナンスを専門とする。日本ブロックチェーン協会顧問、日本STO協会公益理事、一般社団法人Metaverse Japan監事、FinTech協会キャピタルマーケット部門事務局、bitFlyer社外取締役などを歴任。2022年9月に株式会社HashPortの非常勤監査役に就任し、2023年6月には株式会社HashPaletteの非常勤監査役に就任。</p>
-------------------------	--

<p>ホ) 発行者の業績の概要</p>	<p>2025年3月期月次累計(2024年6月末時点)の売上高は90,209千円、経常利益は▲209,960千円、当期純利益は▲210,158千円となりました。</p> <p>2025年3月期も、ゲーム事業及びTHE LANDのエコシステム拡充やユーザー数増加に向けた施策を随時行っていく予定であります。</p>																																				
<p>ヘ) 発行者の財務の状況</p>	<p>経営成績及び財政状態の主要な項目は以下のとおりであります。なお、IEO(付随取引含む)の会計処理は暫定処理を行っており、今後の会計基準公表などの動向によっては遡及的に修正される可能性があります。</p> <p style="text-align: center;">2025年3月期実績月次累計(2024年6月末時点)</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 60%;">貸借対照表の概要</td> <td style="text-align: right;">(千円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【資産の部】</td> </tr> <tr> <td>流動資産</td> <td style="text-align: right;">973,102</td> </tr> <tr> <td>固定資産</td> <td style="text-align: right;">353,544</td> </tr> <tr> <td>繰延資産</td> <td style="text-align: right;">---</td> </tr> <tr> <td>資産合計</td> <td style="text-align: right;">1,326,646</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【負債の部】</td> </tr> <tr> <td>流動負債</td> <td style="text-align: right;">1,162,209</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【純資産の部】</td> </tr> <tr> <td>資本金(※)</td> <td style="text-align: right;">370,000</td> </tr> <tr> <td>利益剰余金等</td> <td style="text-align: right;">▲205,563</td> </tr> <tr> <td>負債・純資産合計</td> <td style="text-align: right;">1,326,646</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(※)『資本準備金』を含む</td> </tr> <tr> <td colspan="2">損益計算書の概要</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">(千円)</td> </tr> <tr> <td>売上高</td> <td style="text-align: right;">90,209</td> </tr> <tr> <td>経常利益</td> <td style="text-align: right;">▲209,960</td> </tr> <tr> <td>当期純利益</td> <td style="text-align: right;">▲210,158</td> </tr> </table>	貸借対照表の概要	(千円)	【資産の部】		流動資産	973,102	固定資産	353,544	繰延資産	---	資産合計	1,326,646	【負債の部】		流動負債	1,162,209	【純資産の部】		資本金(※)	370,000	利益剰余金等	▲205,563	負債・純資産合計	1,326,646	(※)『資本準備金』を含む		損益計算書の概要			(千円)	売上高	90,209	経常利益	▲209,960	当期純利益	▲210,158
貸借対照表の概要	(千円)																																				
【資産の部】																																					
流動資産	973,102																																				
固定資産	353,544																																				
繰延資産	---																																				
資産合計	1,326,646																																				
【負債の部】																																					
流動負債	1,162,209																																				
【純資産の部】																																					
資本金(※)	370,000																																				
利益剰余金等	▲205,563																																				
負債・純資産合計	1,326,646																																				
(※)『資本準備金』を含む																																					
損益計算書の概要																																					
	(千円)																																				
売上高	90,209																																				
経常利益	▲209,960																																				
当期純利益	▲210,158																																				

ト) 発行者の社員数、組織及び機関	<p>当社の社員数、機関、及び組織の状況は以下のとおりであります。</p> <p style="text-align: right;">2024年8月31日現在</p> <table border="1" data-bbox="667 439 1447 647"> <tr> <td>社員数</td> <td>18名</td> </tr> <tr> <td>機 関</td> <td>取締役会設置会社</td> </tr> <tr> <td>組 織</td> <td>管理部、web3コンテンツ部、web3プラットフォーム部の3部体制</td> </tr> </table>	社員数	18名	機 関	取締役会設置会社	組 織	管理部、web3コンテンツ部、web3プラットフォーム部の3部体制									
社員数	18名															
機 関	取締役会設置会社															
組 織	管理部、web3コンテンツ部、web3プラットフォーム部の3部体制															
チ) 発行者の株式の状況	<p>当社の発行済株式数は以下のとおりであります。</p> <p style="text-align: right;">2024年8月31日現在</p> <table border="1" data-bbox="673 817 1439 1021"> <thead> <tr> <th>種 類</th> <th>発行数(株)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通株式</td> <td>37,000</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>37,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>当社の大株主の状況は以下のとおりであります。</p> <p style="text-align: right;">2024年8月31日現在</p> <table border="1" data-bbox="673 1214 1439 1505"> <thead> <tr> <th>氏名又は名称</th> <th>所有株式数(株)</th> <th>発行済株式(自己株式除く。)の総数に対する所有株式数の割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>株式会社HashPort</td> <td>37,000</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>37,000</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>	種 類	発行数(株)	普通株式	37,000	計	37,000	氏名又は名称	所有株式数(株)	発行済株式(自己株式除く。)の総数に対する所有株式数の割合	株式会社HashPort	37,000	100%	計	37,000	100%
種 類	発行数(株)															
普通株式	37,000															
計	37,000															
氏名又は名称	所有株式数(株)	発行済株式(自己株式除く。)の総数に対する所有株式数の割合														
株式会社HashPort	37,000	100%														
計	37,000	100%														
リ) 発行者のコーポレート・ガバナンスの状況	<p>2021年4月1日付で取締役会設置会社に移行し、定期的に取り締役会を開催しております。また、監査役を設置し取締役の職務執行も対象とした監査役監査を実施しております。</p>															

(2) 新規暗号資産の発行及び販売等の状況(追加発行等の状況を含む)

当社は、株式会社bitFlyerによる2024年2月23日付「エルフトークン(ELF Token)の販売結果に関する開示情報」にてお知らせのとおり、2024年2月9日から2024年2月20日を販売申込期間として国内5例目となるIEO(Initial Exchange Offering)における新規発行トークンの販売を行いました。販売の概要は以下のとおりであります。

新規暗号資産の名称	エルフトークン(ELF Token)
新規暗号資産の総発行量	1,000,000,000 ELF
新規暗号資産の販売総量	100,000,000 ELF
新規暗号資産の販売価格	12.50円/ELF
新規暗号資産の販売総額	1,250,000,000円(税込)

(3) 発行者及びその関連当事者が保有する新規暗号資産の総量及びその内訳

当社及び関連会社の保有又は管理している数量は、2024年8月31日時点で、813,349,941 ELFです。その内、44,623,977.34 ELFはお客様がステーキングを行っている資産(当社及び関連会社による移転等はありません。)となります。また、当社社員等による保有数量は、2024年8月31日時点で、65,839 ELFとなります。該当事者が当社に入社する以前に取得したもの、及び社内管理規程の手続きに則り適切に取得したもの(ゲーム内報酬、ステーキング報酬等による増加分を含む)であります。

(4)新規暗号資産の市場価格の推移

ELFの市場価格の推移は以下の通りであります(前回開示以降の価格推移を中心に示しています)。



参照: bitFlyerアプリ

(5) 対象事業の進捗の状況

当社は、2024年2月9日から2024年2月20日を販売期間として国内5例目となるIEO (Initial Exchange Offering) における新規発行トークンの販売を行いました。

2024年9月30日時点で、以下のコンテンツ及びサービスに関する発表、実施をしております。

- 2024年2月26日(月)に正式リリースしたメタバース型ファーミングブロックチェーンゲーム『THE LAND エルフの森』において、(公社)2025日本国際博覧会協会が万博の機運醸成を目的に運用している『EXP O 2025 デジタルウォレット』とのコラボ第1弾を開催しました。8月15日ゲーム内新機能として、スターウォレットの追加を行いました。また、8月26日の0.5周年に向けて、限定SBTの配布、限定パックの販売等を実施しました。

(6) 資金調達の全部又は一部を使用した場合には、使用した資金の額等及び使途の内容

IEOにより調達した資金の用途は以下のとおりであります。「THE LAND エルフの森 White Paper」記載の計画値総額に対して2024年6月30日までの支出額(税込)を記載しております。

2024年6月30日時点

資金用途	計画値 総額 (千円)	支出額 (千円)	用途の内容
マーケティング	375,000	174,435	エコシステム活性化のためのプロモーション、及びコラボレーションなどで使用されます。
コントラクター	437,500	427,159	『THELAND』の運営において必要な外部事業者に対する費用として使用されます。
オペレーション	250,000	280,625	プロジェクト運営・開発費用として使用されます。
予備費	187,500	(30,625)	予備費用として使用されました。 括弧内は「オペレーション」において予備費から充当された金額となっています。また、当該金額については各々の資金使用項目に計上されているため支出額の「合計」には含まれておりません。
合計	1,250,000	882,220	